



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年8月4日

上場会社名 日本システム技術株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4323 URL <http://www.jast.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 平林 武昭  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 大門 紀章 TEL 06-4560-1000  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月5日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,528	△5.6	△76	ー	△68	ー	△39	ー
27年3月期第1四半期	2,678	5.2	△11	ー	18	ー	△4	ー

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △54百万円 (ー%) 27年3月期第1四半期 △16百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△7.58	ー
27年3月期第1四半期	△0.81	ー

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	9,544	5,244	54.3	987.36
27年3月期	8,717	5,433	61.4	1,020.03

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 5,181百万円 27年3月期 5,353百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	0.00	ー	25.00	25.00
28年3月期	ー				
28年3月期(予想)		0.00	ー	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	1.4	△8	ー	14	△87.8	2	△96.7	0.38
通期	12,200	6.0	560	54.0	620	42.2	292	27.7	55.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	5,612,230株	27年3月期	5,612,230株
28年3月期1Q	364,210株	27年3月期	364,210株
28年3月期1Q	5,248,020株	27年3月期1Q	5,246,951株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
5. 補足情報	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループ(当社及び連結子会社)の業績は、売上高25億28百万円(前年同期比5.6%減)、営業損失76百万円(前年同期は営業損失11百万円)、経常損失68百万円(前年同期は経常利益18百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失39百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失4百万円)と前年同期と比較して減収減益となったものの、概ね当初計画に沿った推移と判断しております。なお、セグメント別の内訳は以下のとおりとなっております。

まず、ソフトウェア事業(受注ソフトウェアの個別受託開発)につきましては、サービス・流通業向け案件が増加いたしました。金融・保険・証券業、官公庁、通信業及び製造業向け案件等が減少し、売上高18億4百万円(前年同期比9.5%減)、営業損失65百万円(前年同期は営業利益1億12百万円)の減収減益となりました。

次に、パッケージ事業(学校業務改革パッケージの開発・販売及び関連サービス)につきましては、大学向けP(プログラム・プロダクト)販売、導入支援及び仕入販売等が増加し、売上高4億90百万円(前年同期比33.8%増)、営業利益58百万円(前年同期は営業損失40百万円)の増収増益となりました。

次に、システム販売事業(IT機器の販売及び情報通信インフラの構築)につきましては、大学向け機器販売の減少により、売上高1億34百万円(前年同期比45.9%減)、営業損失37百万円(前年同期は営業損失35百万円)の減収減益となりました。

最後に、医療ビッグデータ事業(医療情報データの点検、分析及び関連サービス)につきましては、レセプト自動点検サービスに加え、通知サービス、データ分析サービス及び点検業者向けクラウドサービス等のサービス拡充により、売上高99百万円(前年同期比41.5%増)、営業損失31百万円(前年同期は営業損失49百万円)となりました。

(当社グループの四半期業績の特性)

当社グループの事業であるソフトウェア、パッケージ及びシステム販売の特性といたしましては、顧客の検収時期が多く企業の会計期末にあたる3月に大きく集中し、次いで第2四半期末に当たる9月に集中する傾向があります。したがって、例年当社グループの第1、第3四半期連結会計期間の収益は、第2、第4四半期連結会計期間と比較して相当に少額となる特色があります。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

まず、流動資産の残高は70億45百万円(前連結会計年度末比8億44百万円増)となりました。これは主として短期借入の実行並びに前受金の増加により現金及び預金が増加したためであります。また、固定資産の残高は24億98百万円(同18百万円減)となりました。

次に、流動負債の残高は30億35百万円(同10億8百万円増)となりました。これは主として短期借入の実行及び前受金の増加によるものであります。また、固定負債の残高は12億64百万円(同5百万円増)となりました。

最後に、純資産の残高は52億44百万円(同1億88百万円減)となりました。これは主として利益配当金の支払によるものであります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)の状況は、期首の資金残高15億59百万円より15億0百万円増加し、30億60百万円となりました。

なお、各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

まず、営業活動によるキャッシュ・フローは、10億82百万円の収入(前第1四半期連結累計期間は4億4百万円の収入)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが6億78百万円増加した要因は、前受金及び売上債権の回収にかかる収入が増加した一方で、棚卸資産の増加により収入が減少したこと等によるものであります。

次に、投資活動によるキャッシュ・フローは、17百万円の支出(同31百万円の支出)となり、前年同四半期連結累計期間に比べ、13百万円の支出減となりました。

最後に、財務活動によるキャッシュ・フローは、4億36百万円の収入(同1億23百万円の支出)となりました。前年同四半期連結累計期間に比べキャッシュ・フローが5億59百万円増加した要因は、主として短期借入の実行によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や雇用・所得環境の改善傾向が続く中で各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調を維持しておりますが、世界経済においては中国をはじめとした主要新興国の経済成長の鈍化、海外景気の下振れ要素もあり、依然として景気の停滞・下押しのリスクが残っております。

国内IT産業につきましては、直近の統計(経済産業省、特定サービス産業動態統計5月確報)において、売上高前年同月比が、平成25年8月からプラス傾向を継続している中、直近の単月では平成27年5月度は0.7%増にとどまる等、不安定ながらも業界全体として緩やかな拡大基調にあると認識しております。

このような状況の中、当社グループでは、年度スローガンのキーワードとして「かつてない領域へ踏み出そう」を掲げ、一人ひとりがこれまで培ってきた当社の強みは活かしつつ、勇気をもって、かつてない領域(内なる領域：かつてない品質の実現・スキルの獲得・生産性の向上など、外の領域：かつてないビジネスの成功・高価格の実現・評判の獲得・地域への展開など)に踏み出すことで、受託開発型ビジネスの受注量増加及び収益性向上と、自社ブランド製品を核とする当社主導型ビジネスの一層の拡大を伴った継続的成長を目指してまいります。

これらを踏まえ、平成28年3月期の連結業績予想は、平成27年5月14日発表のとおり、売上高122億円(前連結会計年度比6.0%増)、営業利益5億60百万円(同54.0%増)、経常利益6億20百万円(同42.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益2億92百万円(同27.7%増)の増収増益を見込んでおります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

当第1四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に係るキャッシュ・フローについては、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載し、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用もしくは連結範囲の変動を伴わない子会社株式の取得又は売却に関連して生じた費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,762,276	4,259,913
受取手形及び売掛金	2,783,536	1,821,960
商品及び製品	59,362	115,047
仕掛品	278,704	453,291
原材料及び貯蔵品	3,066	2,916
繰延税金資産	202,070	291,850
その他	116,390	102,427
貸倒引当金	△4,519	△1,893
流動資産合計	6,200,887	7,045,515
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	612,788	612,788
減価償却累計額	△271,071	△280,702
建物及び構築物(純額)	341,716	332,086
土地	142,361	142,361
その他	288,023	290,074
減価償却累計額	△189,891	△198,225
その他(純額)	98,131	91,848
有形固定資産合計	582,210	566,295
無形固定資産		
のれん	18,001	16,001
ソフトウェア	149,314	139,918
その他	7,189	7,189
無形固定資産合計	174,505	163,110
投資その他の資産		
投資有価証券	580,032	589,252
退職給付に係る資産	481,576	485,933
繰延税金資産	57,219	52,329
差入保証金	342,917	343,580
その他	352,690	352,419
貸倒引当金	△54,288	△54,288
投資その他の資産合計	1,760,149	1,769,227
固定資産合計	2,516,865	2,498,633
資産合計	8,717,753	9,544,148

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	751,992	581,909
短期借入金	23,367	603,450
1年内返済予定の長期借入金	1,800	1,200
未払法人税等	84,486	82,866
賞与引当金	446,267	238,079
役員賞与引当金	20,624	7,504
その他	697,818	1,520,208
流動負債合計	2,026,357	3,035,218
固定負債		
役員退職慰労引当金	350,248	355,906
退職給付に係る負債	772,160	782,569
その他	135,979	125,634
固定負債合計	1,258,387	1,264,109
負債合計	3,284,745	4,299,328
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,076,669	1,076,669
資本剰余金	1,038,308	1,038,308
利益剰余金	3,299,968	3,128,993
自己株式	△266,539	△266,539
株主資本合計	5,148,407	4,977,432
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,263	67,361
為替換算調整勘定	△9,647	△8,345
退職給付に係る調整累計額	153,109	145,224
その他の包括利益累計額合計	204,724	204,239
非支配株主持分	79,875	63,147
純資産合計	5,433,007	5,244,819
負債純資産合計	8,717,753	9,544,148



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	2,678,014	2,528,227
売上原価	2,163,128	2,029,815
売上総利益	514,886	498,412
販売費及び一般管理費	526,867	574,461
営業損失(△)	△11,981	△76,049
営業外収益		
受取利息	3,401	2,550
受取配当金	2,717	2,747
受取賃貸料	3,886	3,646
助成金収入	14,986	—
その他	7,378	8,707
営業外収益合計	32,371	17,652
営業外費用		
支払利息	21	67
為替差損	—	7,774
賃貸費用	1,965	2,098
その他	399	332
営業外費用合計	2,386	10,272
経常利益又は経常損失(△)	18,003	△68,669
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	18,003	△68,669
法人税等	28,162	△13,990
四半期純損失(△)	△10,159	△54,678
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,905	△14,903
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,254	△39,774

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純損失(△)	△10,159	△54,678
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	955	6,098
為替換算調整勘定	△2,460	1,802
退職給付に係る調整額	△4,694	△7,885
その他の包括利益合計	△6,198	15
四半期包括利益	△16,357	△54,662
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,656	△40,258
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,701	△14,403

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	18,003	△68,669
減価償却費	17,303	19,050
ソフトウェア償却費	6,252	9,395
のれん償却額	2,078	2,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△293,301	△208,192
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	3,423	10,291
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△10,092	△4,356
受取利息及び受取配当金	△6,119	△5,298
支払利息	21	67
売上債権の増減額(△は増加)	710,803	958,887
前受金の増減額(△は減少)	182,194	449,343
たな卸資産の増減額(△は増加)	△9,048	△230,235
仕入債務の増減額(△は減少)	△375,216	△170,039
その他	432,686	386,147
小計	678,988	1,148,391
利息及び配当金の受取額	7,141	6,536
利息の支払額	△25	△129
法人税等の支払額	△282,077	△72,602
営業活動によるキャッシュ・フロー	404,027	1,082,196
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の増減額(△は増加)	△6,345	3,664
有形固定資産の取得による支出	△10,466	△702
ソフトウェアの取得による支出	△2,875	△19,074
投資有価証券の取得による支出	△448	△449
差入保証金の差入による支出	△12,185	△936
差入保証金の回収による収入	992	200
その他	△435	△570
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,763	△17,867
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	570	581,020
リース債務の返済による支出	—	△10,679
長期借入金の返済による支出	△600	△600
株式の発行による収入	9,932	—
配当金の支払額	△130,750	△131,200
非支配株主への配当金の支払額	△2,435	△2,324
その他	△134	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△123,417	436,215
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,174	△174
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	247,671	1,500,369
現金及び現金同等物の期首残高	2,144,070	1,559,743
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,391,742	3,060,113

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ソフトウェア 事業	パッケージ 事業	システム 販売事業	医療ビッグ データ事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	1,993,395	366,297	248,178	70,142	2,678,014	—	2,678,014
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,416	—	11,355	—	14,771	△14,771	—
計	1,996,812	366,297	259,533	70,142	2,692,786	△14,771	2,678,014
セグメント利益 又は損失(△)	112,843	△40,444	△35,334	△49,046	△11,981	—	△11,981

(注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益又は損失の調整額はありません。  
2. セグメント損失は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ソフトウェア 事業	パッケージ 事業	システム 販売事業	医療ビッグ データ事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
1. 外部顧客への売上高	1,804,507	490,288	134,187	99,244	2,528,227	—	2,528,227
2. セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,648	—	3,205	—	19,853	△19,853	—
計	1,821,155	490,288	137,393	99,244	2,548,081	△19,853	2,528,227
セグメント利益 又は損失(△)	△65,532	58,815	△37,720	△31,208	△75,645	△403	△76,049

(注) 1. 調整額のセグメント利益又は損失は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント損失は四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## 5. 補足情報

[生産、受注及び販売の状況]

## (1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア事業(千円)	1,564,641	98.5
パッケージ事業(千円)	280,778	103.8
システム販売事業(千円)	108,757	49.2
医療ビッグデータ事業(千円)	75,637	90.8
合計(千円)	2,029,815	93.8

(注) 1. 金額は売上原価によっており、セグメント間の取引については、相殺消去しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 受注状況

当第1四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比 (%)	受注残高	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア事業(千円)	2,391,549	88.9	1,854,987	106.3
パッケージ事業(千円)	814,620	86.0	928,832	94.8
システム販売事業(千円)	192,273	69.7	267,917	146.6
医療ビッグデータ事業(千円)	129,282	112.6	239,689	96.8
合計(千円)	3,527,724	87.6	3,291,426	104.4

(注) 1. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引については、相殺消去しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	前年同四半期比 (%)
ソフトウェア事業(千円)	1,804,507	90.5
パッケージ事業(千円)	490,288	133.8
システム販売事業(千円)	134,187	54.1
医療ビッグデータ事業(千円)	99,244	141.5
合計(千円)	2,528,227	94.4

(注) 1. セグメント間の取引については、相殺消去しております。  
2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
エヌ・ティ・ティ・コムウェア㈱	310,578	11.6	336,617	13.3
㈱大塚商会	82,285	3.1	139,688	5.5
㈱ダスキン	187,748	7.0	127,647	5.0

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
4. 平成26年7月1日よりエヌ・ティ・ティ・コムウェア㈱は、エヌ・ティ・ティ・コムウェア西日本㈱を含む地域グループ5社を吸収合併しております。これに伴いエヌ・ティ・ティ・コムウェア㈱向けの販売実績は、エヌ・ティ・ティ・コムウェア㈱及びエヌ・ティ・ティ・コムウェア西日本㈱向けの販売実績を集計して表示しております。